



社協シンボルマーク

福祉ゆら

端午の節句
ふれあいネットワーク

令和3年
(2021)

5月

— 広げよう 心のかよう 福祉の輪 —

第97号

福祉ゆら 第97号の主な内容

- 令和3年度 由良町社会福祉協議会 事業計画…………… 2
- 24時間テレビより福祉車両寄贈…………… 3
デイサービス職員のつぶやき
新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業等でお困りの皆様へ
- ケアマネージャーよりお知らせ…………… 4
- ヘルパー通信…………… 5
- 令和3年度 高齢者サロン運営アドバイザー養成講座開催のお知らせ…………… 6
募集

社会福祉
法人 由良町社会福祉協議会

〒649-1121 和歌山県日高郡由良町吹井80-88
由良町地域福祉センター内

TEL.0738-65-3500/FAX.0738-65-3502

Email: info@yurashakyo.jp

ホームページアドレス

<http://www.shakyo.or.jp/hp/1302/>

令和 3 年度 由良町社会福祉協議会 事業計画

基本方針

去年は、新型コロナで世の中が一変した年でした。今もなお、先が読めない日々が続いています。新型コロナウイルス感染症は、「人の存在」をリスクと思わざるを得ない日々を私たちに強いました。人と人とが互いに距離を取り、接触する機会を減らすことが求められ、地域内での活動では、高齢者が毎回楽しみにして下さっている「ふれあい・いきいきサロン」の活動自粛が続き、改めて「つながり続ける大切さ」をかみしめる契機になりました。また、生活福祉資金特例貸付制度が設けられ、生活不安や困窮相談の対応は今後も必要とされ、その方に寄り添った「個別支援」に取り組んでまいります。

近年、地域住民の抱える課題が複雑化・複合化し、コロナ禍においては、より複合課題や狭間のニーズへの対応は難しくなっています。感染対策をしつつ地域の活動やつながりづくりをどう進めていくかは大きな課題でもあります。 「個別支援」から「地域支援」へとつながられるよう、普段業務から「気づきと発見」を意識し、職員のスキルアップに努めます。

介護保険事業の実施を通じて、個別支援のニーズや課題を発見し、他部所との連携、新たなサービスの開発等により解決に向けて取り組む「社協らしい事業展開」を目指します。

社協を支えて頂いております会員（住民）や民生児童委員、地区福祉委員、社協関係者、ボランティアの方々及び行政機関などとの連携をより一層密にし、地域に関わる皆さんの知恵と力を合わせた「地域力」を活かし、共に支え助け合う「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」の実現に努めてまいります。

重点目標

- ①社協組織の充実・強化
 - ・社協三役会、理事会、評議員会の開催
 - ・総務委員会（理事）の新設
- ②総合相談事業の充実・強化
 - 職員のスキルアップに努めます
- ③地域福祉の推進
 - (㊟だんの、㊤らしの、㊤あわせ)
 - ・各地域ふれあい・いきいきサロン活動の推進
 - ・一人暮らし高齢者への訪問調査活動
 - ・福祉教育の推進
- ④介護保険事業及び障害福祉サービス事業の充実
 - ・介護：居宅介護支援・訪問介護・通所介護事業
 - ・障害：訪問介護・通所介護事業

令和3年度 一般会計予算

収 入		支 出	
会費収入	1,090	人件費支出	76,847
寄附金収入	2,001	事業費支出	22,107
経常経費補助金収入	14,967	事務費支出	1,855
受託金収入	9,054	貸付事業支出	300
貸付事業収入	150	共同募金配分金事業費	1,050
事業収入	1,502	助成金支出	635
負担金収入	150	負担金支出	544
介護保険事業収入	72,531	固定資産取得支出	200
障害福祉サービス等事業収入	5,156	サービス区分間繰入金支出	3,481
受取利息配当金収入	7	その他の活動による支出	2,661
その他の収入	104	予備費	2,254
サービス区分間繰入金収入	3,481		
前期末支払資金残高前	1,741		
収 入 合 計	111,934	支 出 合 計	111,934

24時間テレビより福祉車両寄贈

昨年の夏に放送された24時間テレビで視聴者等から集められた寄附金で購入された車両が、3月24日に由良町社会福祉協議会に納車されました。24時間テレビからの寄贈は2013年以来で、今回の車両は3台目となります。今回寄贈のあった車両は、ワンボックスタイプの軽自動車を改装しており、後席を折り畳めば車イス用のスペースとなり、利用者の方が車イスに乗ったまま車両へ乗り降りする事が可能となっています。また軽自動車にて町内の狭い道も通る事が可能です。この車両を使ってさらに由良町の在宅福祉サービスの充実に向け取り組んでいきたいと思っています。



デイサービス職員のつばやき

ほっとひと息

2018年10月日本列島に到来した脅威的な台風24号により吹井の桜並木は暴風で大枝が折れ、塩害で葉が枯れた為、季節外れの開花となった。その翌年の春には桜は2〜3輪しか咲かず、あの見事な桜並木はもう見れないのでは…と誰もが思った事だろう。

だが2年半が経ち今年、どん底からはい上がろうと蕾をつけ満開の桜並木に復活した。

春の暖かい気候の中、ほんわりと優しくなつかしい中に凛とした姿は、白血病を乗り越えて五輪の予定を勝ち取った女性アスリートと姿が重なる。そんな池江璃花子選手が満開の笑顔を咲かせてくれるのを楽しみにして影ながら応援していきたい。



新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業等でお困りの皆様へ

生活福祉資金の特例貸付の申込受付期間が令和3年6月末まで延長されました。

緊急小口資金

(緊急かつ一時的な生計維持のための貸付)

貸付上限額：10万円以内

※個人事業主等の特例の場合、20万円以内

※詳細はお電話でお問合せください。

担当職員が不在の場合もありますので、必ず事前に電話でのご予約をお願いします。

総合支援資金

(日常生活の維持が困難となっている世帯)

貸付上限額：(2人以上) 月20万円以内

(単身) 月15万円以内

※原則3月以内

(生活困窮者自立支援法に基づく自立相談支援事業等の利用が必要となります。)

(TEL 0738-65-3500 担当:東)

ケアマネジャーより お知らせ

インフォーマルケアって何？

インフォーマルケアとは、インフォーマルサービスとも呼ばれ、公的機関や専門職によるサービス・支援以外の援助のことです。例えば、介護保険でヘルパーさんに来てもらったり、デイサービスに通うといったサービスはフォーマル（公的）なサービスの利用となります。それに対して、家族や近隣、地域社会、NPO、ボランティアなどが行う援助活動のことを言います。これらは公的なサービスでは補いきれない領域で活用することができます。例えば、庭の草むしりや大掃除などは介護保険で来てくれるヘルパーさんにはお願いすることができません。直接、利用者の援助に該当するサービスにならないからです。そんな時にボランティアの方やシルバー人材センターなどに依頼することで援助を受けられる場合があります。4月から社協の訪問介護事業でも介護保険外自費訪問サービスがスタートしています（P5参照）。在宅生活を安心して続けられるよう、ぜひこのようなインフォーマルケアを活用してみてもはどうでしょうか？



ケアマネジャーは 家族とサービスをつなぐ調整役

いつでもお気軽にご相談ください



利用者・家族からの相談受付



解決策の提案やサービス事業所の情報提供

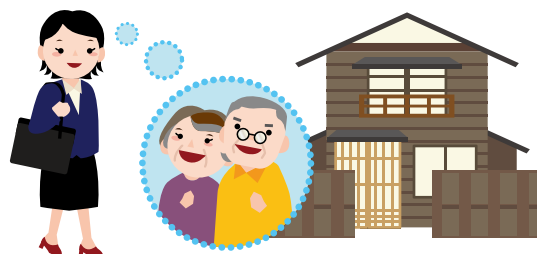
ケアプラン(サービスの計画)立案・作成



サービス事業所との連絡・調整



定期的な訪問状況把握



令和3年度 居宅介護支援事業事業目標

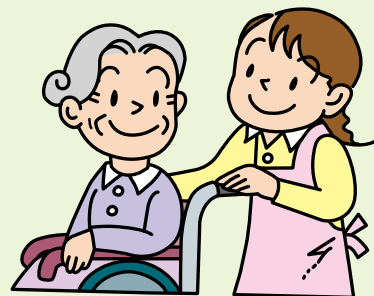
介護支援専門員が、要支援状態又は要介護状態にある利用者に対しその有する能力に応じて、可能な限り自立した日常生活を営むことができるよう適正な居宅介護支援の提供に努めます。

ヘルパー 通信

☆介護保険外自費訪問サービス事業

★新たなサービスがスタートしました☆

- 介護保険制度では対応できない方。(自立判定の方)
- 介護保険サービスを使っているがそれ以上にサービスを受けたいと希望がある方。
- 介護者の事情(病気や入院等)により給付範囲外でサービスが必要となった方。
- 通院等で給付範囲外のサービスを必要とされる方。



由良町内に在住する方の生活全般を
サポートさせていただきます。
お気軽にご相談下さい。



(利用料)

第5条 利用料は次のとおりとする。

	月～土曜日 (8:00～18:00)	日曜日 (8:00～18:00)
生活援助	1,000 円 (30 分) 2,000 円 (60 分)	1,500 円 (30 分) 3,000 円 (60 分)
身体介護	2,000 円 (30 分) 4,000 円 (60 分)	2,500 円 (30 分) 5,000 円 (60 分)
病院の付き添い 60 分	2,500 円 (要支援) 4,000 円 (要介護)	

※ 12 月 29 日から 1 月 3 日は休日とします。

令和3年度 訪問介護事業 事業目標

在宅福祉サービスの充実と地域に密着したサービスの提供

- ①居宅介護支援事業所等の関係機関との連携を密にし、地域ニーズの把握に努め、在宅福祉サービスの推進に努める。
- ②介護保険事業及び障害福祉サービス事業への取組みを強化し、地域に貢献する在宅福祉サービスの拡充に努める。

令和
3年度

高齢者サロン運営アドバイザー養成講座開催のお知らせ

今年度で3回目の開催となる“高齢者サロン運営アドバイザー養成講座”を和歌山県社会福祉協議会との共催で実施します。昨年の受講者から要望の多かったレクリエーションを中心の講座を開催し、今年は新たにマッサージ師会 会長による“明るく生きるコツとツボ”のお話も予定しております。

サロン活動中のボランティアさんや、サロン活動に興味のある方などぜひご参加ください!!

(コロナウイルス感染症の関係で中止になる場合があります)



・場所 由良町中央公民館 2階 大研修室 ・定員 40名 先着順(由良町在住の方)

	日時	講義内容(仮)	講師
第1回	6月4日(金)	身近なレクリエーションを学ぼう	あそびの工房 もくもく屋 事務局長 田川 雅規 氏
第2回	7月2日(金)	サロンで役立つレクリエーション	レクリエーションコーディネーター 尾根 敬子 氏
第3回	8月20日(金)	サロンで役立つプログラム お手玉・わらべ歌で遊ぼう	レクリエーションインストラクター 根来 葵 氏
第4回	9月3日(金)	明るく生きるコツとツボ	和歌山県鍼灸マッサージ師会 会長 宮本 年起 氏

申込締切 開催日の2週間前までに由良町社協 65-3500(塩谷)まで

デイサービス事業 調理員募集

●仕事内容 デイサービスで提供する給食調理をしていただきます。

- ・食材の洗浄や下ごしらえ
- ・煮炊きに係る加熱処理
- ・食器に盛り付け作業
- ・食後の食器の洗浄及び厨房の片づけ、清掃等



※デイサービス利用者、
20~25名
地域に提供のお弁当、
1日約10食
月・水・金は別途約10食

4~5名で
調理

- 給 与 時給850円
- 勤務時間 8:30~12:30(4時間)

登録ヘルパー募集しています

●仕事内容 利用者さんのご自宅を訪問し、身体のお世話、家事のお手伝いなど、日常生活全般に関わるサポートをする仕事です。

- 資 格 介護初任者研修
(ホームヘルパー2級)以上お持ちの方
普通免許(AT可)お持ちの方

- 給 与 (生活援助)1,000~1,350円
(身体介護)1,200~1,620円

●勤務時間 8:30~17:30(時間外勤務あり)
制服貸与・未経験者OK・交通費支給・日曜手当あり

週1回からOK! 家庭との両立も
できます。
まずは、お気軽にお問い合わせください。



詳細等はお気軽にお問い合わせください。●お問い合わせ先 ☎ 0738-65-3500